

申請番号	研究代表者	申請	申請目的	許可通知	審議	備考	臨床系委員	病理系委員
8	横山仁先生	公募研究(1)	厚生省進行性腎障害調査研究班：疫学レジストリー分科会にて実態調査の報告を行	2011年9月1日	2011年8月27日腎病理診断標準化委員会・腎臓病総合レ	Clin Exp Nephrol (2012) 16:903-	佐藤 博	長田道夫
10	西 慎一先生	公募研究(2)	糸球体腎炎症例の体格と血圧が蛋白尿と腎機能低下に及ぼす影響を探る	2011年10月13日	2011年9月13日腎病理診断標準化委員会・腎臓病総合レ	第56回総会報告(委員会企画)	杉山 斉	北村博司
16-2	杉山斉先生	公募研究(3)	2007-2011に登録されたRPGN症例の臨床データ、病理組織診断の解析を行い	2012年9月6日	2012年9月3日~5日 腎疾患レジストリー腎病理診断標	2012年9月4日~10日 臨床研究推	佐藤 博	清水 章
17	和田隆志先生	公募研究(4)	J-RBR/J-KDRの糖尿病性腎症関連登録例とJDN-CS登録例の比較検討	2012年11月21日	2012年10月31日~11月9日 臨床研究推進メール委員会	2012年11月12日~20日 腎疾患レ	西 慎一	上田善彦
18	廣村桂樹先生	公募研究(5)	J-RBRを利用した、わが国のループス腎炎の腎生検時における臨床像、組織所見の	2013年9月2日	2013年5月28日~6月4日 臨床研究推進メール委員会に	2013年8月31日腎疾患レジスト	佐藤 博	長田道夫
20	小松弘幸先生	公募研究(6)	J-RBRデータ解析による、IgA腎症と紫斑病性腎症の診断時臨床像の比較	2013年9月2日	2013年6月11日~6月14日 臨床研究推進メール委員会に	2013年8月31日腎疾患レジスト	吉川徳茂	北村博司
32	今田恒夫先生	公募研究(7)	J-RBRを利用した、わが国のリウマチ・膠原病関連腎症の腎生検における臨床像、	2014年10月25日	2014年8月18日~31日腎疾患レジストリー腎病理診断標	膠原病	佐藤 博	上田善彦
33	玉垣圭一先生	公募研究(8)	J-RBRを利用した、わが国の感染症関連腎症の臨床像と腎病理所見についての検討	2014年10月25日	2014年8月18日~31日腎疾患レジストリー腎病理診断標	感染性腎疾患	杉山 斉	岡 一雅
34	西慎一先生	公募研究(9)	厚生労働省アミロイドーシス調査研究班における疫学研究の資料として使用	2014年10月25日	2014年8月18日~31日腎疾患レジストリー腎病理診断標	アミロイド	武會恵理	清水 章
42	横尾 隆先生	公募研究(10)	日本各地域のIgA腎症症例の診断時年齢分布、臨床像を各地域の腎臓専門医分布と	2015年11月24日	2015年8月29日、腎疾患レジストリー腎病理診断標準化	2016年1月19日倫理委員会承認。	成田一衛	二宮利治
43	中川直樹先生	公募研究(11)	J-RBR登録症例を用いて、わが国の膜性増殖性糸球体腎炎(MPGN)の臨床像と腎病	2015年11月24日	2015年8月29日、腎疾患レジストリー腎病理診断標準化	2015年11月24日倫理委員会承認。	服部元史	長田道夫
50	住田 圭一先生	公募研究(12)	腎硬化症の腎生検時における臨床像、組織所見の特徴について検討する。	2016年8月31日	2016年8月27日、腎臓病レジストリー委員会において承	第60回総会報告(委員会企画)	古市賢吾	上杉憲子
51	川口 武彦先生	公募研究(13)	巣状分節性糸球体硬化症の実態調査とvariantの違いによる臨床的特性の解明。	2016年8月31日	2016年8月27日、腎臓病レジストリー委員会において承	第60回総会報告(委員会企画)	片淵律子	岡 一雅
52	武田 朝美先生	公募研究(14)	若年腎硬化症症例の腎生検時における臨床像の特徴を調査する。	2016年8月31日	2016年8月27日、腎臓病レジストリー委員会において承	第60回総会報告(委員会企画)	古市賢吾	上杉憲子
53	尾関 貴哉先生	公募研究(15)	巣状分節性糸球体硬化症の腎生検時における臨床所見の特徴を調査する。	2016年8月31日	2016年8月27日、腎臓病レジストリー委員会において承	第60回総会報告(委員会企画)	片淵律子	岡 一雅
60	林 宏樹先生	公募研究(16)	横断的にmonoclonal gammopathy関連腎障害の臨床・病理学的検討を行う。	2017年8月30日	2017年8月26日、腎臓病レジストリー委員会において承	第61回総会報告(委員会企画)	中川直樹	清水 章
61	勝野 敬之先生	公募研究(17)	血栓性微小血管症(TMA)の腎生検時における臨床所見の特徴を横断的に調査する。	2017年8月30日	2017年8月26日、腎臓病レジストリー委員会において承	第61回総会報告(委員会企画)	香美祥二	北村博史
68	今澤 俊之先生	公募研究(18)	AMED難治性疾患実用化研究事業により「ミトコンドリア病診療マニュアル2017」	2018年8月28日	2018年8月25日、腎臓病レジストリー委員会における承	第62回学術総会報告(委員会企	服部元史	北村博司
69	白井 丈一先生	公募研究(19)	移植腎生検の登録実態を明らかにし、移植腎に発症したde novoあるいは再発性糸球	2018年9月11日	2018年8月31日~9月7日、腎臓病レジストリー委員会に	第62回学術総会報告(委員会企	武田朝美	清水 章
76	深水 圭先生	公募研究(20)	わが国におけるFabry Nephropathyの実態調査のため	2019年9月2日	2019年8月31日、腎臓病レジストリー委員会において承	第63回学術総会報告(委員会企	中川直樹	原重雄
77	茂庭 仁人先生	公募研究(21)	わが国の腎性AKI(急性尿細管壊死、急性間質性腎炎、薬剤性腎障害)の臨床像およ	2019年9月2日	2019年8月31日、腎臓病レジストリー委員会において承	第63回学術総会報告(委員会企	鶴屋和彦	橋口明典
78	漆原 真樹先生 服部 元史先生	公募研究(22)	小児症例およびAYA世代を集計し、それぞれの臨床診断および病理診断の傾向を解	2019年9月2日	2019年8月31日、腎臓病レジストリー委員会において承	第63回学術総会報告(委員会企	幡谷浩史	松岡健太郎
79	神埼 剛先生	公募研究(23)	原発性糸球体腎炎における発症・病勢の季節性変動を解析する。	2019年9月2日	2019年8月31日、腎臓病レジストリー委員会において承	第63回学術総会報告(委員会企	古市賢吾	上杉憲子
80	森永 裕士先生	公募研究(24)	急速進行性腎炎症候群(RPGN)症例の臨床データ、病理組織診断の解析を行い、	2019年9月2日	2019年8月31日、腎臓病レジストリー委員会において承	第63回学術総会報告(委員会企	臼井丈一	久野 敏
97	島田 美智子先生	公募研究(25)	HCV抗体陽性患者の腎生検結果の実態調査	2022年9月	2022年9月10日、腎臓病レジストリー委員会において承	2018~2021データ貸与	中川直樹	橋口明典
98	廣村 桂樹先生	公募研究(26)	J-RBRを利用した、わが国のループス腎炎の腎生検時における臨床像、組織所見の	2022年9月	2022年9月10日、腎臓病レジストリー委員会において承	2018~2021データ貸与	坪井直毅	辻隆裕
91-3	鎌田 芳則先生	公募研究(27)	J-RBRを利用した、わが国におけるサルコイドーシス腎病変の疫学的検討	2022年9月	2022年9月10日、腎臓病レジストリー委員会において承	2018~2021データ貸与	中野敏昭	益澤尚子
102	小田 圭子先生	公募研究(28)	J-RBRを利用した、わが国における尿細管間質性腎炎の実態調査のため	2023年10月11日	2023年8月26日、腎臓病レジストリー委員会において承		臼井丈一	金網友木子

レジストリー利用申請リスト・担当委員

申請番号	研究代表者	申請	申請目的	許可通知	審議	備考	臨床系委員	病理系委員
103	玉垣 圭一先生	公募研究(29) データ解析(貸与)	感染症関連腎症の臨床像と腎病理所見についての検討	2023年10月19日	2023年8月26日、腎臓病レジストリー委員会において承認された。		塚本達雄	伊吹英美
104	成田 一衛先生 渡辺 博文先生	公募研究(30) データ解析(貸与)	腎硬化症における輸入細動脈肥厚と臨床所見・降圧薬の関連を解析するため	2023年11月9日	2023年8月26日、腎臓病レジストリー委員会において承認された。	登録バーチャルスライド活用WGとの共同研究	清水美保	小川弥生
105/ 105-2	落合 彰子先生	公募研究(31) データ解析(貸与)	Organized deposit を伴う腎症の実態調査のため	2023年11月15日 /2023年11月21日	2023年8月26日、腎臓病レジストリー委員会において承認された。担当者会議を経て旧システム抽出データについても利用することが検討され、2023年11月21日、腎臓病レジストリー委員会のメール審議により追加承認された。留意事項：2017年公募研究「Monoclonal gammopathy関連腎障害の臨床・病理学的検討（藤田医科大学 林宍樹先生）」が		片淵律子	上杉憲子